

第 130 回番組審議会議事録

(株) 中国コミュニケーションネットワーク

- 開催日時 2026年4月9日(木) 午前11時
- 開催場所 中国経済クラブ(中国新聞社8階)

■ 出席者

① 委員側

- ・ 出席委員 6人
 - 木谷 健 (比治山学園理事長)
 - 牛来 千鶴 (ソアラサービス代表取締役社長)
 - 道面 雅量 (中国新聞社文化担当部長)
 - 中川 圭 (乳がん患者友の会きらら理事長)
 - 中川 元慧 (浄土真宗本願寺派善正寺住職)
 - 向井 良 (弁護士)

② 会社側 出席者 2人

- 社長兼放送局長 小見山 文男
- 制作担当 渡邊 康美

■ 議題

- ・ 開会あいさつ
- ・ 番組試聴「宮島観光情報」
- ・ 委員の感想、意見
- ・ 訂正や苦情の報告と前回以降の業務報告
- ・ 質疑応答、その他

◇ 試聴番組「宮島観光情報」

毎月1回、水曜日の「今だけ ここだけ キューアップ」のコーナー番組(10分)として放送。宮島観光協会の関係者が電話出演し、翌月のイベント予定など観光情報を紹介しています。パーソナリティーは石原麻有。

<番組に対する委員の意見・感想>

- ・ 宮島は広島から近いのに、なかなか行かない。現地の人にイベント情報などを紹介してもらえると、訪問予定を立てやすい。催事の詳細情報もあり、関心がわく。リスナーにとって有益な番組だ。
- ・ 毎月一回のコーナー番組だが、リアルタイムの情報が紹介されるため、宮島訪問の動機付けになりそうだ。詳しい情報は宮島観光協会のホームページで確認できると案内しているが、FMちゅーピーのホームページにリンクがあればより親切。地域コミュニティーの連携は必要だと思う。
- ・ 広島に住んでいると、宮島はいつでも行けると思いがちで余り行かない。イベ

ントが多い事は知っていたが、春の桃花祭御神能で、3日間能と狂言が披露されるのには驚いた。宮島は地元の資産だけに、さまざまな情報提供は必要だ。

- ・ 宮島の催事は、実は毎日目白押しといってもいいぐらいある。それをピックアップして紹介してもらえれば、訪問者の増加にもつながる。イベントだけでなく、次々出来ている新店の案内もあれば、バラエティに富んだ情報番組になるはずだ。
- ・ 生放送らしく、もっとライブ感を出したらどうか。本日のインバウンドの混雑具合とか、先の情報だけでなくいまの情報、それも映像が浮かぶようなリアルな情報があった方がいい。情報量が増えるなら、放送時間を延ばせばいいと思う。

◇ 訂正や苦情の報告と前回以降の業務報告

- ・ 訂正やリスナーから番組に関する苦情はありませんでした。

以上